

滝合小学校

水辺の楽校

潤徳小学校

「水と戯れ 火に親しみ……」

2月13日日曜日、滝合小の児童や保護者、教員を含め約60名の方が集まり、滝合水辺の楽校（浅川っ子の会）「バードウォッチング&焼きいも」が行われました。



学校の中庭で、焼きいもの準備と双眼鏡の使い方を練習し、浅川へ。今回の活動場所も、長沼橋の上流部左岸の水辺です。この場所は車道から離れていて、本流からも土手を挟んでいるので、水辺に生きる生き物たちにとっては格好の隠れ家なのです。

コサギやカワウなど、本流でも見かける鳥たちはもちろんのこと、コガモやカルガモなども数多く見ることができました。また、子供も大人も見ることができ、楽しんでいるカワセミも見る事ができました。今回のカワセミは特別なのが、10分以上同じ場所にいたこともあり、口ばしや羽の色など細かいところも観察することができたのは大きな収穫でした。

その後、学校に戻り炭火の中から「焼きいも」を掘り出し、参加者全員で美味しくいただきました。

浅川っ子の会は、発足してもうすぐ6年目となります。活動は軌道に乗り始め、年5回ほどの活動は、どれでも幅広い年齢層で50人近くの参加者が集まるようになりました（今回のバードウォッチングは募集期間1週間でした！）。今後は、活動の中身を変えていきながら、浅川と子供たち、地域の大人たちの距離を縮める役目が果たせたらと思います。今年度の浅川っ子の会もよろしくお祈りします。（今後の予定などは、滝合小学校のホームページをご覧ください）



（滝合小学校 清水さとし）

万願寺歩道橋付近の川原で三人の男子児童を見かけました。近づいてみれば、それぞれがゲーム機を手に夢中になって遊んでいます。せつかくの広く青い空、吹き抜ける爽やかな風が、ちょっと勿体なく感じました。

「浅川潤徳水辺の楽校」は、塾やら稽古事に忙しい子ども達に少しでも水辺に来て遊んでもらおうと、平成17年に活動を始めました。浅川に近いという潤徳小の環境を生かし、魚を捕ったり泳いだり、河川敷の清掃や水質調査に参加したりと、スタッフも一緒になって楽しんでいます。

様々あるプログラムの中で最も大掛かりなのは、万願寺歩道橋左岸で行われる「どんど焼き」です。竹を切り稲わらを集め、まゆ玉を作り櫓を組み等々、多数の保護者も加わって準備は進みます。

快晴の午前10時、正月のお飾りをまとった高さ8mほどの櫓に火が放たれ、本年の「どんど焼き」はスタートしました。駆け上がる炎、舞う火の粉、風下の草地に向け消防署員が放水を始めます。『ドーン』、竹が爆ぜる度に起こるとよめき、皆の目が輝きます。400本用意したまゆ玉の竿が足りなくなるほどの賑わいとなりました。

川の流れや踊る炎を眺めていると、何故か安らぎます。水を汲み火を熾す日常を営々と続けてきた人類の遺伝子ゆえでしょうか。そんな生活からはすっかり遠ざかってしまった現代ですが、せめて水辺の楽校では、子ども達と共に水と戯れ火に親しみたいな！ そう思う私です。（マイケル）



日野市の公園・緑地・地区広場・遊び場がいくつあるか知っていますか？
 全部で約250箇所もあります。この中で公園は約170箇所になります。みなさんはいくつ行っただけですか？
 さて、この約170箇所ある公園の維持管理清掃等は、近隣の自治会や個人のボランティア、公園愛護会・(財)日野市環境緑化協会への委託、(財)日野市シルバー人材センターへの委託、市職員の直営で行っております。まず、近隣の自治会や個人のボランティアは、近隣の自治会や申出していただいた個人の数が公園の清掃（ゴミ拾い等）、除草等を行っているもので、数園あります。……が、申出なしで活動してくれている自治会や個人ボランティアの方もいるようです（とてもありがたいことです）、正確な数は把握できておりません。

公園愛護会・(財)日野市環境緑化協会への委託ですが、最初に公園愛護会のことを簡単に説明させていただきます。公園愛護会とは、(財)日野市緑化協会に登録し公園の清掃等を行う団体で、現在は37団体が登録・活動をしていて、(財)日野市環境緑化協会と併せて公園の清掃等を行っていただいています。活動内容は、月2回の清掃（ゴミ拾い・落ち葉清掃等）、公園施設の点検（遊具、ベンチ等の点検）

公園の維持管理 ～清掃等～



多摩平第8公園



中原公園

と6月と9月の年2回の抜き取りによる草取りをお願いしていますが、月2回以上の清掃や草花・樹木の手入れ等を行っていただいている団体もあります。
 (財)日野市シルバー人材センターは大きな8箇所の公園と新井・万願寺・三沢等方面の17公園1緑地の清掃等を行っています。こちらは園内の清掃（ゴミ、落ち葉等）、樹木の害虫駆除、除草、施設・遊具の点検、低木の刈込み、砂場点検清掃、トイレ清掃を週2～3回行っています。
 市職員の直営は、各公園の清掃、草刈、高・中・低木の剪定及び伐採、遊具の修理、園内の修繕等を行っています。
 主に以上のように公園の維持管理を行っていますが、毎日すべての公園を清掃できればゴミが0になるのですが、約250箇所もあるのでそれではできません。看板等で注意を促してはいますが、ゴミやペットのフンを放置する人がいます。公園を利用していただく方たちの中で、『ゴミ等は捨てない見つけたら拾う』なんて運動みたいなのが広がればな〜と、さ〜とか思う今日この頃です。
 公園を気持ちよく利用していただけるように、今後も維持管理に勤めていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。（K・S）